

P-15

日本厚生協会の機関誌「厚生の日」にみる活動に関する研究

○山本 知美〔日本大学文理学部〕 △加藤 幸真〔日本大学大学院〕
△澤村 博〔日本大学〕

キーワード：戦前、厚生の日

日本レクリエーション協会前身である日本厚生協会は、厚生省の外郭団体として 1938 年 4 月に設立された。しかし今日、日本厚生協会に関して十分な議論がなされたとは言い難い。

本研究では、戦前の日本厚生協会がどのような意図で活動を行っていたのかを明らかにすることを試みる。

研究方法としては、日本厚生協会の機関誌である「厚生の日」を中心に、当時の日本厚生協会の設立の意義を明らかにする。

P-16

大学生の環境意識に関する研究

○種石 宗自〔日本大学文理学部〕 △加藤 幸真〔日本大学大学院〕
△澤村 博〔日本大学〕

キーワード：環境 学生 意識

先日、国連気候変動会議において日本政府の政策が、CO₂ 等排出量について、中期目標で 2020 年までに 25% 減（1990 年比）、長期的には 2050 年までに 60% 超減（1990 年比）を目標とすると発表した。この事からみるように環境について国民の意識が高まって来ていると言える。

本研究では大学生が環境問題について問題意識があるのか、無いのか。また問題意識があるとすれば、どのような行動がみられるのかについて、環境に関する意識調査を行い、大学生の環境に対しての実態を明らかにすることとする。